

確定拠出年金

上乘せ分を負担

ダイワコーポ 月5000円

ダイワコーポレーションは1日、社員の確定拠出年金の上乗せ掛け金を4月から会社負担とし、全社員が加入する仕組みに変更した、と発表した。

これまでの制度では、希望する社員は基本給に含まれる生涯設計手当のうち、千円単位で2万7500円まで確定拠出年金にすることができた。

4月からの制度変更で、会社が基本掛け金として月額5千円を負担。確定拠出年金にできる上限の2万7500円は変わらず、社員の自己負担額を減らす仕組みにした。

確定拠出年金を拡充することで全社員に若い時から退職後のライフプランを考える意識を持ってもらい、年金を老後の生活設計の一助としてもらうのが狙い。

同社は物流拠点の整備に加え、「人財育成」や働きがいのある環境・制度づくりにも注力。40歳以上の社員を対象に、年齢を重ねた後の働き方や暮らしについて考えるキャリアデザイン研修を実施するなどの取り組みを進めている。

(吉田英行)